

# 令和7年度 陸修偕行社総会

令和7年10月3日（金）、陸修偕行社総会がグランドヒル市ヶ谷で開催されました。その目的は、陸修偕行社の事業等について会員にお知らせしご理解をいただくとともに、来賓、現職、会員相互の交流を深めることです。

総会に続いて、陸修偕行社 岩田清文副理事長による防衛講話がありました。「激変する国際情勢と我が国の安全保障」と題して、米国及びイスラエルによるイラン核施設への攻撃、ウクライナ戦争による国際対立構造の急激な先鋭化、米国の価値観の変化及び中台紛争生起の可能性と侵攻準備状況など、地球規模で進む急激な国際情勢の変化について話を聞くことができました。

その後の懇親会では、来賓として靖國神社宮司 大塚海夫様、現職から陸上幕僚長 荒井正芳陸将はじめ首都圏の部隊長等の他、協力諸団体、法人・個人賛助会員等を合わせ約210名の方々にご参加いただきました。

懇親会は、和気藹々とした雰囲気の中で進められ、会員等相互の親睦を深めることができました。

（写真：陸修偕行社広報委員 池上均 陸自73）



総会での火箱芳文理事長の挨拶



岩田清文副理事長による防衛講話



陸上幕僚長  
荒井正芳陸将の祝辞

森勉会長による乾杯

靖國神社宮司  
大塚海夫様の祝辞